



シナネンホールディングス

日本証券新聞社 個人投資家向けIRセミナー

証券コード：8132(東証プライム)

2024年12月9日

AGENDA

- 会社概要
- 主要事業
- その他事業
- グループトピックス
- 業績ハイライト・業績予想
- 株主還元

01

会社概要

創業97年のLPガス・石油製品の販売会社などを中心とするグループ企業

会社名	シナネンホールディングス株式会社（東証プライム8132）
所在地	東京都品川区東品川一丁目39番20号
代表者	代表取締役社長CEO 中込太郎
資本金	156億3,000万円
創業	1927年4月11日 創業 97 年
従業員数	3,418 名(連結:臨時従業員含む)
グループ会社	連結子会社 34 社、関連会社 10社
事業内容	LPガス・石油・電気など様々なエネルギーの販売事業を中心に、 住まいと暮らしのサービスなどその他事業で構成される企業グループ

2024年9月30日現在

Mission

ミッション

エネルギーと住まいと暮らしのサービスで
地域すべてのお客様の快適な生活に貢献する

Value

バリュー 3つの礎

信義

社会的責任の
実践

進取

新たな価値の
創造

楽業

こころ豊かな
行動

「煉炭」「豆炭」をルーツとするエネルギー界への挑戦



煉炭は明治中期、豆炭は大正中期に、それぞれ日本人によって発明された固形燃料です。

当時、家庭燃料の主役だった薪と木炭に代わる固形燃料として、当社グループはいち早く目を付けました。時代をとらえる、革新と挑戦のDNAは、変わりません。

品川燃料



シナネン

時代の変化に合わせてエネルギー事業を軸に展開

1927年～

1950年代～

2000年代～

2015年～

煉炭・豆炭など
固形燃料の
日本最大のメーカー
として創業



石油・ガスを
取り扱う日本屈指の
総合燃料商社へ



システム事業や
建物維持管理事業
電力事業など
多角化を推進



脱炭素社会の
実現に向けた
新たな挑戦へ



エネルギー事業を柱に、3つのセグメントで事業を展開

エネルギー卸・小売周辺事業

LPガス/都市ガス



家庭向け電力



ミライフ西日本、ミライフ、ミライフ東日本ほか

エネルギーソリューション事業

石油



法人向け電力



シナネンほか

非エネルギー事業

建物維持管理



シナネンアクシアほか

シェアサイクル



シナネンモビリティPLUS

自転車



シナネンサイクル

環境・リサイクル



シナネンエコワーク

抗菌



シナネンゼオミック

システム



ミノス

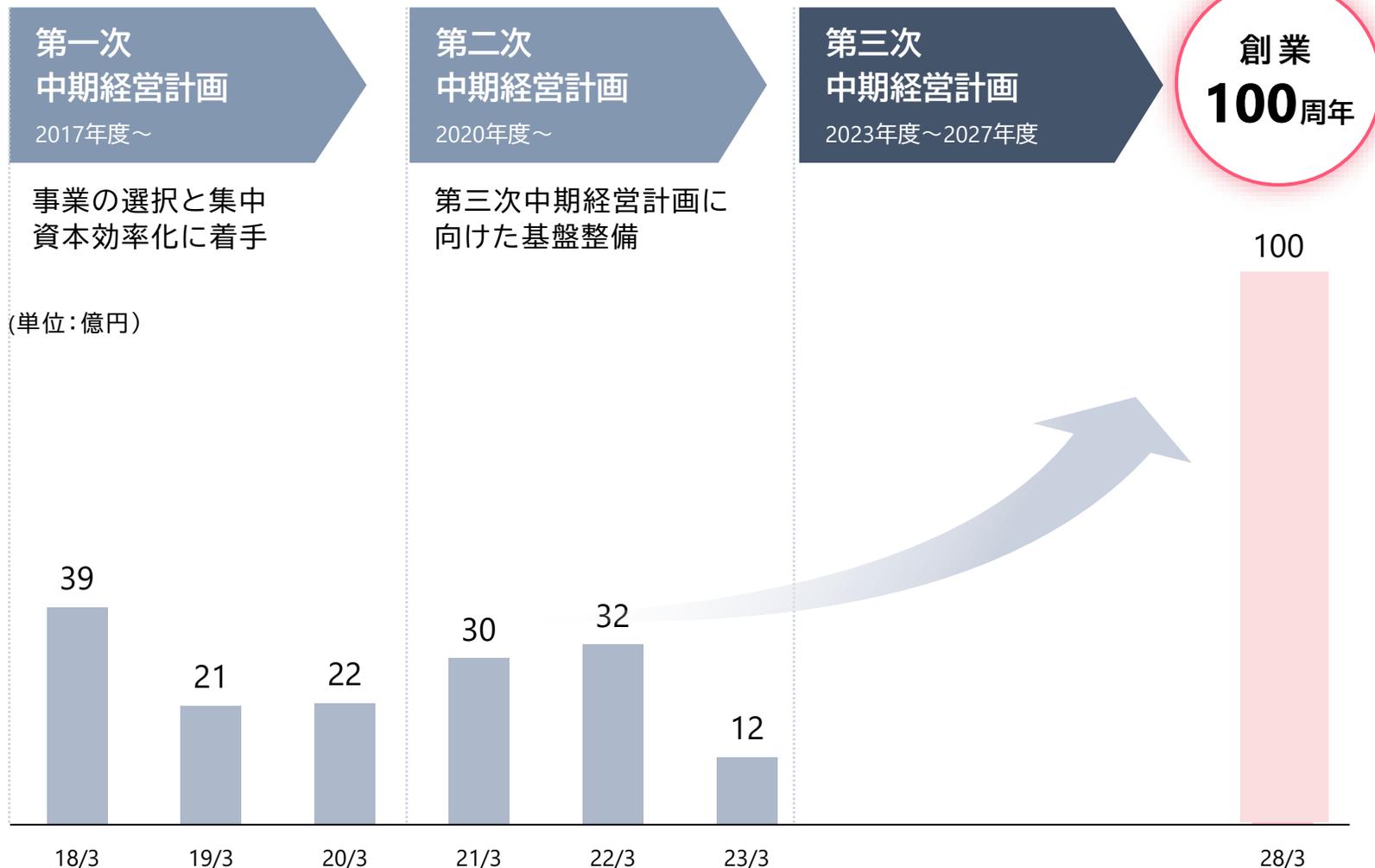
経営基盤の強化を加速させ、成長戦略を実行し、ミッションの実現へ

グループミッション

エネルギーと住まいと暮らしのサービスで
地域すべてのお客様の快適な生活に貢献する



創業100周年に向けて更なる飛躍・躍進



財務目標

- ROE **8%以上**
- 経常利益 **100億円**

非財務目標

- 脱炭素社会に対応した事業構造への転換
- 社員の市場価値の向上

02

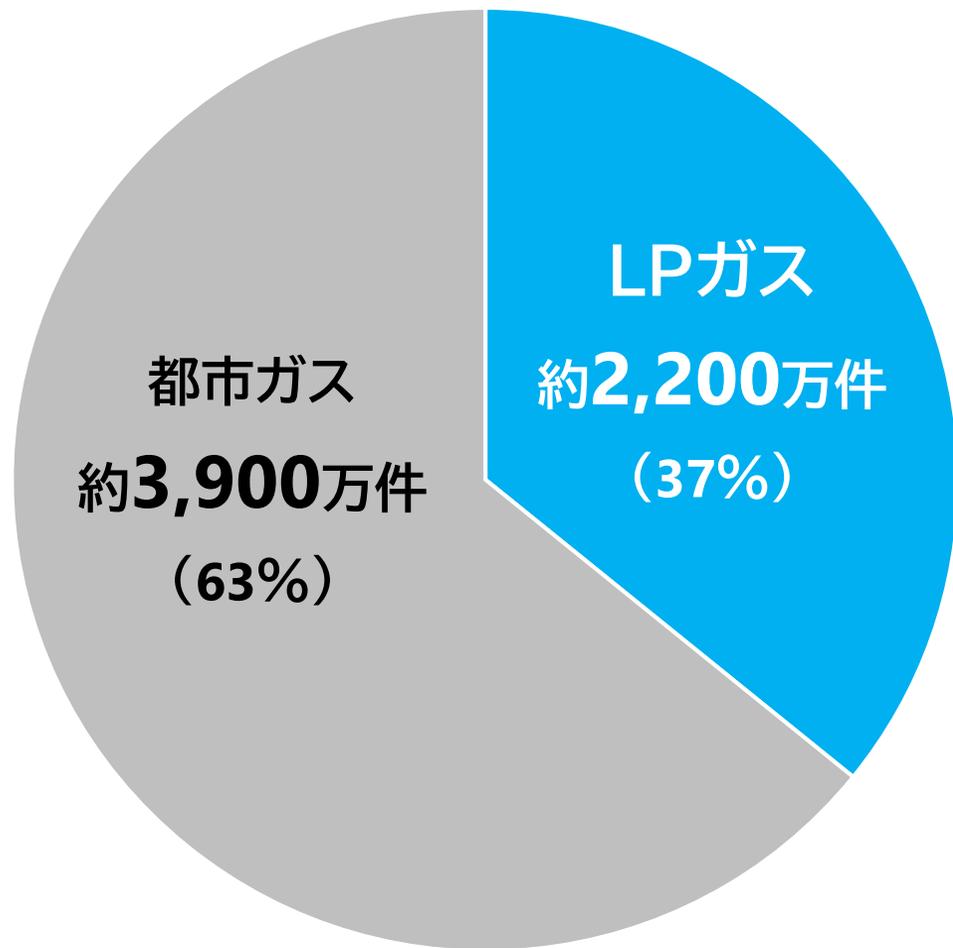
主要事業

	主要子会社	事業領域	事業内容
エネルギー 卸・小売周辺事業 (BtoC事業)	 ミライフ西日本  ミライフ  ミライフ東日本	石油/LPガス 都市ガス 卸小売・電力	<ul style="list-style-type: none"> ■ 近畿／中部／北陸エリアで石油・LPガスの卸小売事業やリフォーム・住宅設備サービス提供 ■ 関東エリアで展開、水回りリフォーム専門店も北海道・東北エリアで展開
エネルギー ソリューション事業 (BtoB事業)	 シナネン SINANEN	石油類卸売 電力卸売 省エネ等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国内事業者に対し、石油／LPガス／電力の卸小売事業やエネルギーコスト削減コンサルティングサービスを提供
非エネルギー事業	 シナネンサイクル SINANEN	自転車製造・小売	<ul style="list-style-type: none"> ■ 関東／東北エリアで小売店「ダイシャリン」を展開 ■ 企画・製造から専門店やHC等への卸売りも
	 SINANEN MOBILITY シナネンモビリティ+	シェアサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ■ 首都圏を中心に自治体、CVS、不動産会社等と連携し、シェアサイクル事業を展開
	 シナネンエコワーク SINANEN	廃棄物処理 リサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ■ 関東の事業者に対し、廃棄物処理・リサイクル後(木質チップ精製)電力・熱のバイオマス燃料を製造・販売
	 Zeomic	化学	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日米欧アジアの事業者に対し、銀系無機抗菌剤Zeomicの製造・販売サービスを提供
	 MINOS	ITシステム	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国内LPガス／電力小売事業を営む事業者に対し、顧客管理システムを提供
	 シナネンアクシア SINANEN	建物維持・管理	<ul style="list-style-type: none"> ■ 関東／東海エリアでビル・病院・斎場・集合住宅等の維持・管理・運営・清掃・各種工事サービスを提供

LPガス事業

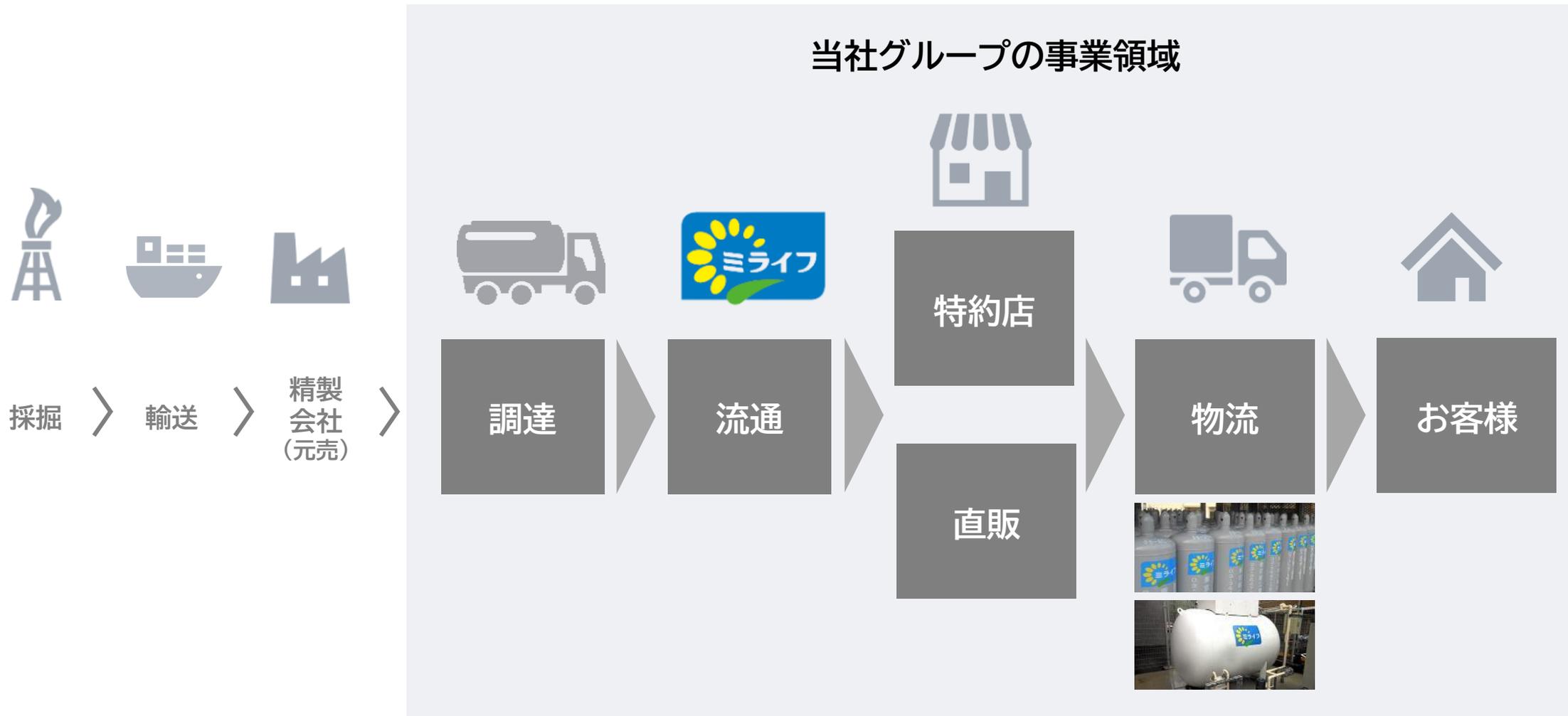
根強い需要家比率(4割弱)

LPガス事業の分類



※2024年版LPガス資料年報より当社推計

家庭用から業務用までLPガスを販売



安定的な顧客網を構築

直売顧客	約20万軒	約56万軒
卸売顧客	約36万軒	
LPガス取扱量	約50万t	国内No.3※



※ 株式会社石油化学新聞社発行
「2024年版 LPガス資料年報」より

東日本を中心に事業を展開、約80の拠点網





① 本社	〒063-0846 北海道札幌市西区八軒6条西11-1-1
② 札幌店	〒063-0846 北海道札幌市西区八軒6条西11-1-1
③ 札幌店 江別出張所	〒069-0824 北海道江別市東野幌本町3-10
④ 道南店	〒059-0035 北海道登別市若草町4-12-6
⑤ 白老店	〒059-0915 北海道白老郡白老町川沿1-549-8
⑥ 白老店 苫小牧出張所	〒053-0001 北海道苫小牧市一本松町7-8
⑦ 帯広店	〒080-2471 北海道帯広市西21条南2-43-8

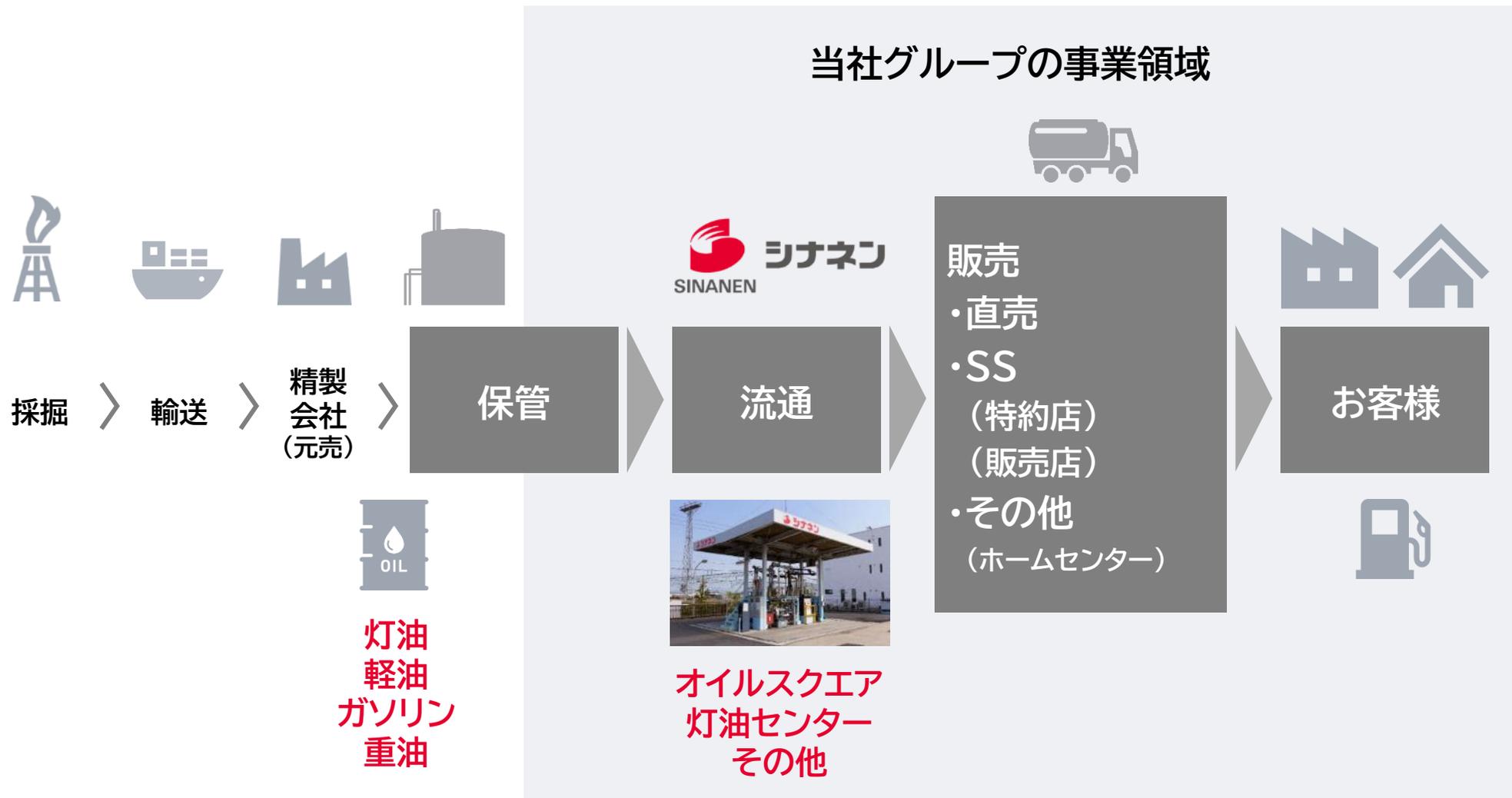
約1,000の会員(地域の販売店様や賛助会員様)で構成される顧客との接点

情報交換やLPガスに関する保安活動、販売促進に関する各種活動を実施

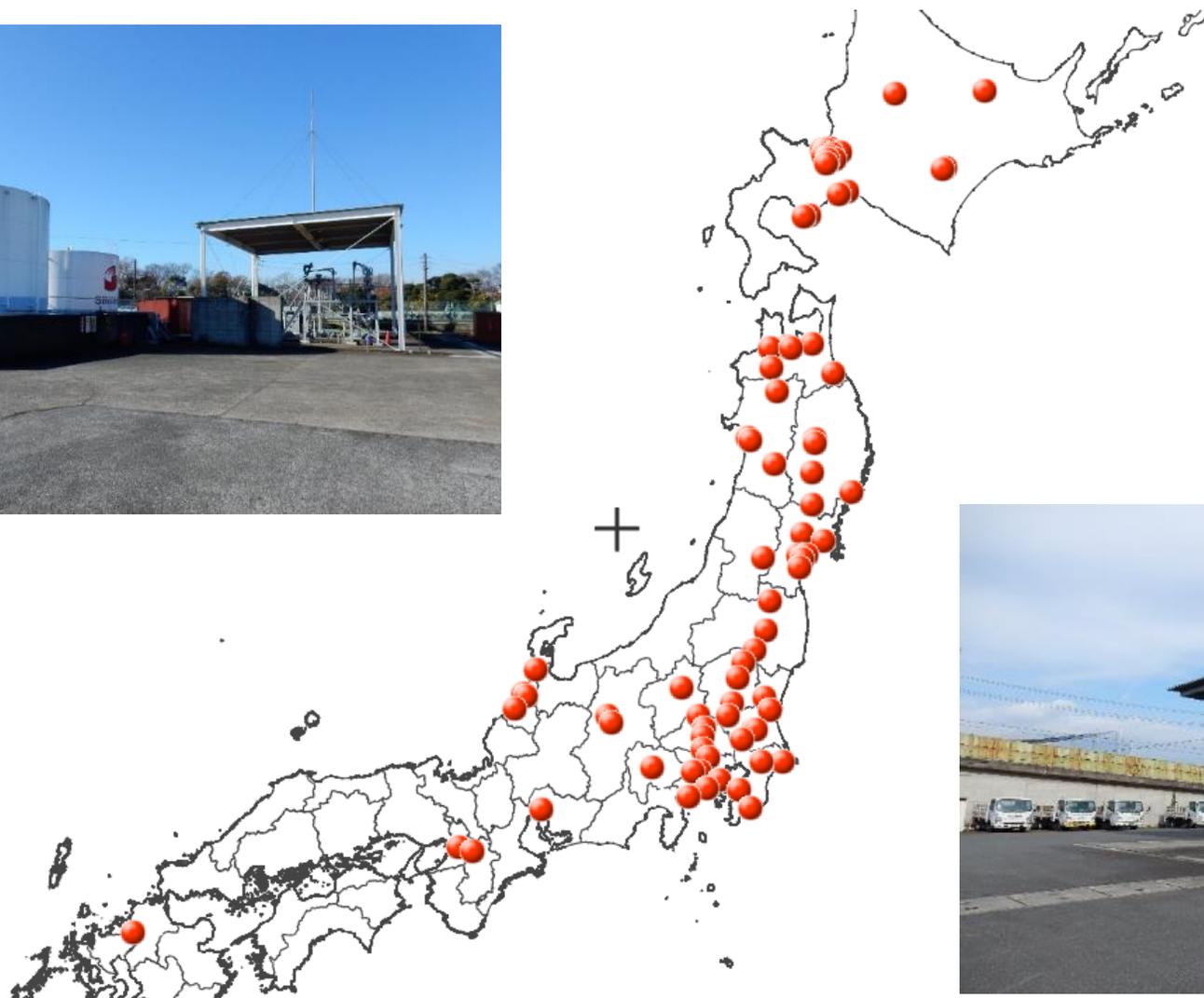


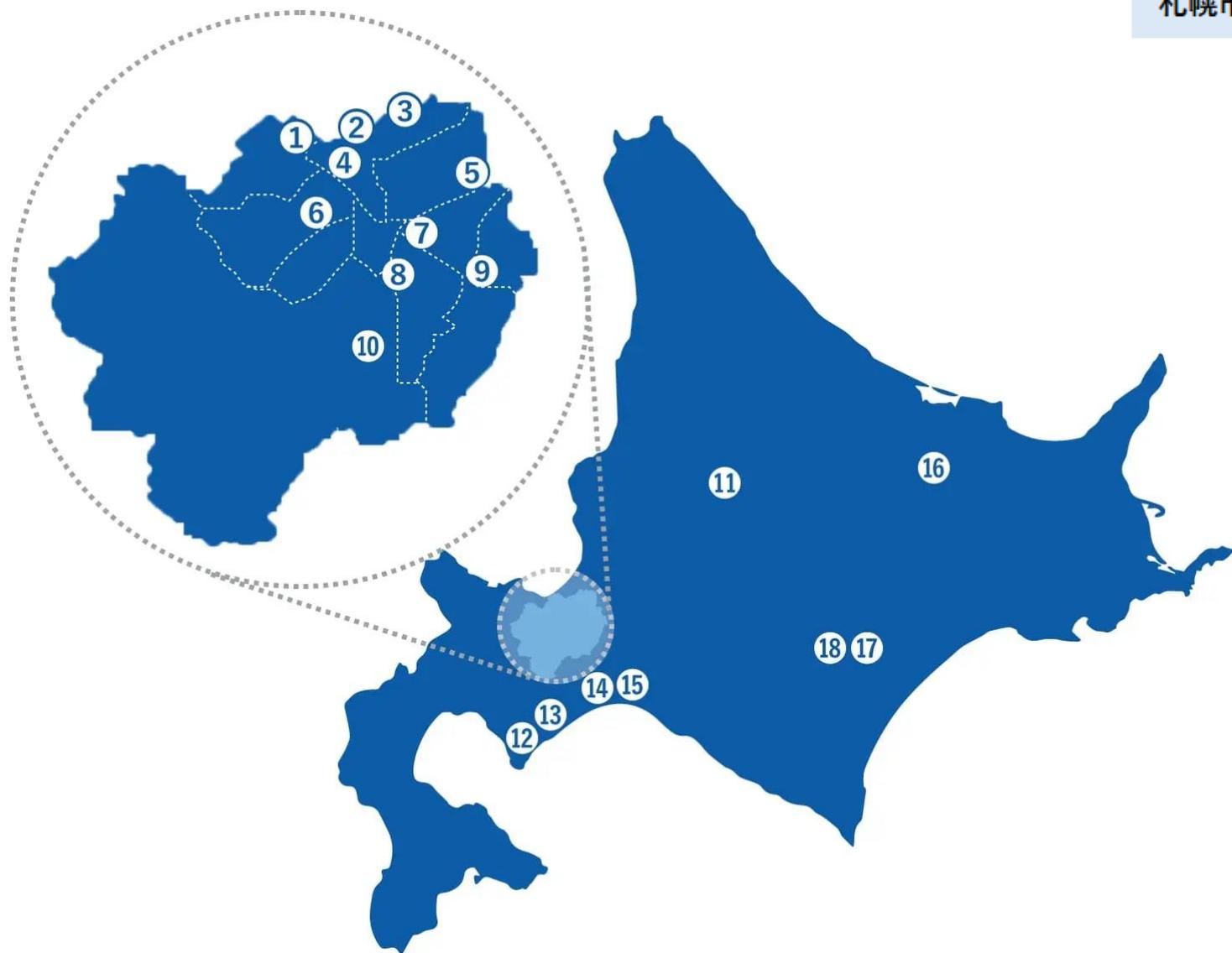
石油事業

法人需要家向けの販売に加え、SSやホームセンター等の小売販売を通じ石油製品を供給



灯油の流通拠点網に強み、79か所の石油中継基地「オイルスクエア・灯油センター」を配置





札幌市

① 手稲灯油センター

〒006-0818
北海道札幌市手稲区前田8条10-5-15

② 屯田灯油センター

〒002-0856
北海道札幌市北区屯田6条9-2-2

③ 篠路灯油センター

〒002-8024
北海道札幌市北区篠路4条9丁目12-10

④ 琴似灯油センター

〒063-0846
北海道札幌市西区八軒六条西11-1-1

⑤ オイルスクエア米里

〒003-0873
北海道札幌市白石区米里3条2丁目9-2

⑥ オイルスクエア西野

〒063-0034
北海道札幌市西区西野4条3丁目1-7

⑦ オイルスクエア豊平

〒062-0903
北海道札幌市豊平区豊平3条11-1-21

⑧ 澄川灯油センター

〒005-0001
北海道札幌市南区澄川1条3-9-78

⑨ 平岡灯油センター

〒004-0879
北海道札幌市清田区平岡9条1-10-1

⑩ 川沿灯油センター

〒005-0818
北海道札幌市南区川沿18条1-491-2

旭川市

11 旭川豊岡
灯油センター 〒078-8236 北海道旭川市豊岡6条4丁目1-10

室蘭市

12 室蘭灯油センター 〒050-0063 北海道室蘭市港北町1-2-30

登別市

13 登別灯油センター 〒059-0033 北海道登別市栄町4-11-5

苫小牧市

14 柏木灯油センター 〒053-0823 北海道苫小牧市柏木町1-2-13

15 オイルスクエア
一本松 〒053-0001 北海道苫小牧市一本松町7-8

北見市

16 シナネン
オイルスクエア北見 〒099-0878 北海道北見市東相内町121-9

帯広市

17 帯広灯油センター 〒080-0010 北海道帯広市大通南4-2-4

18 オイルスクエア
西帯広 〒080-2470 北海道帯広市西20条南3丁目17-4

灯油の流通拠点網に強み。インフラ工事向けの軽油販売を強化中

灯油取扱量	約130万kl	国内流通量の 10%超
軽油	災害復旧およびインフラ工事向けの供給を中心に、販売取組み強化中	
ガソリン	東北エリアに特化集中して、110か所のSSを展開(うち直営15か所)	
重油	国内工場向け販売とともに、国内・海外にて船舶用重油の販売を展開	

セルヴィス琴似 〒063-0846 北海道札幌市西区八軒6条西11丁目1-1

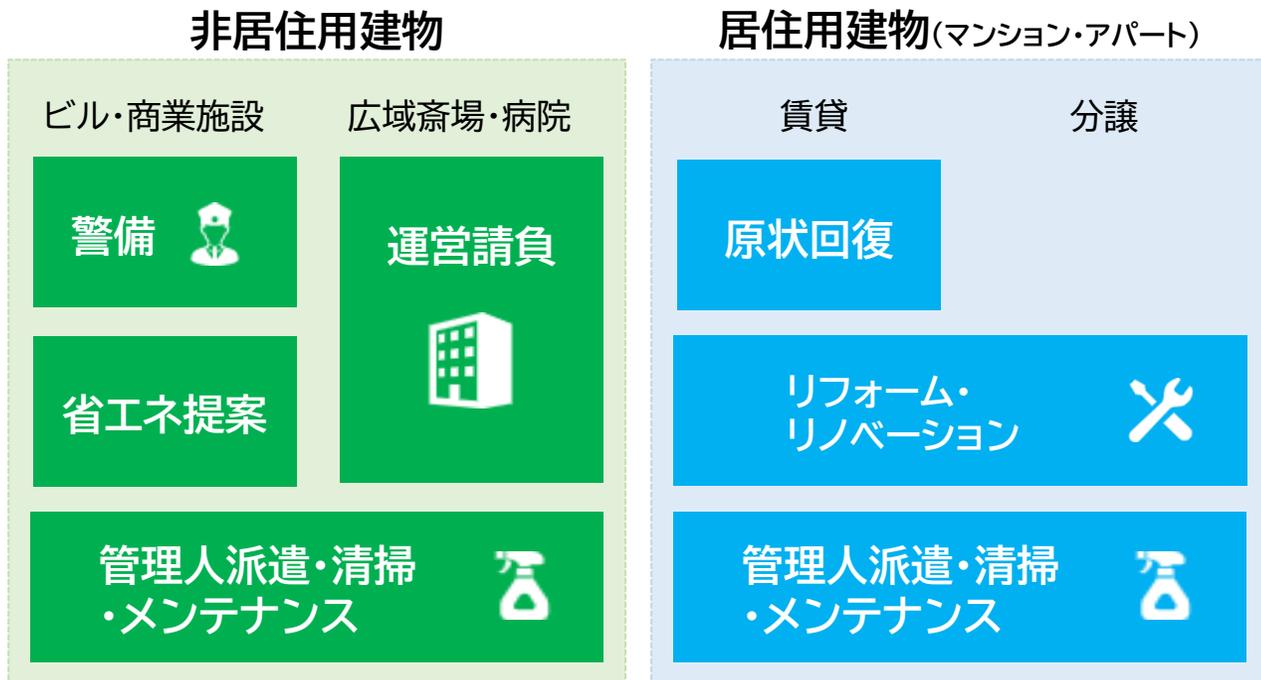


お取り扱いサービス

-  セルフサービス
-  ゲストルーム禁煙
-  アポロカード
-  各種提携クレジットカード
-  Pontaカード
-  ガソリン
-  灯油
-  洗車
-  灯油配達
-  整備・修理
-  車検
-  オイル交換
-  タイヤの販売・交換・保管
-  車両販売・買取・廃車
-  名義変更・各種手続き
-  钣金・塗装
-  自賠責保険・任意保険

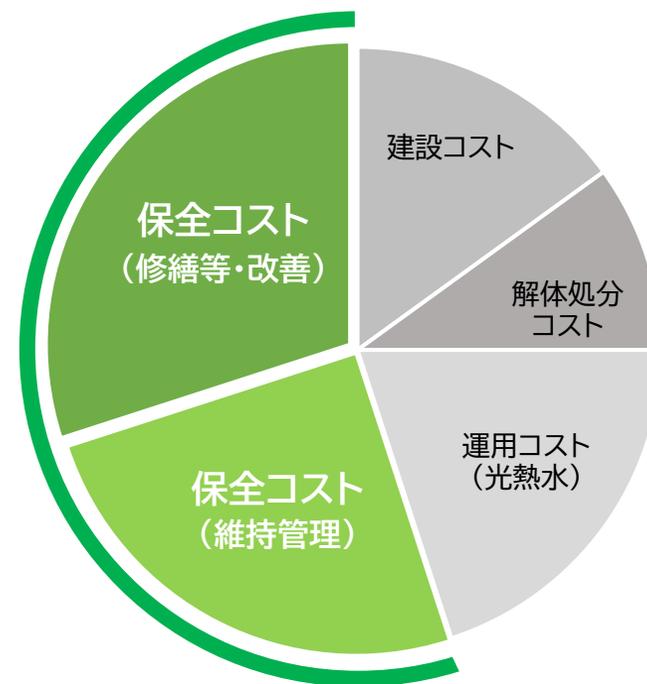
建物維持管理事業

ビル・商業施設の管理・清掃、斎場・病院の運営請負、集合住宅のメンテナンス



管理物件数約 **5,400** 件

建物ライフサイクルコストの大半※ が当社グループの事業領域

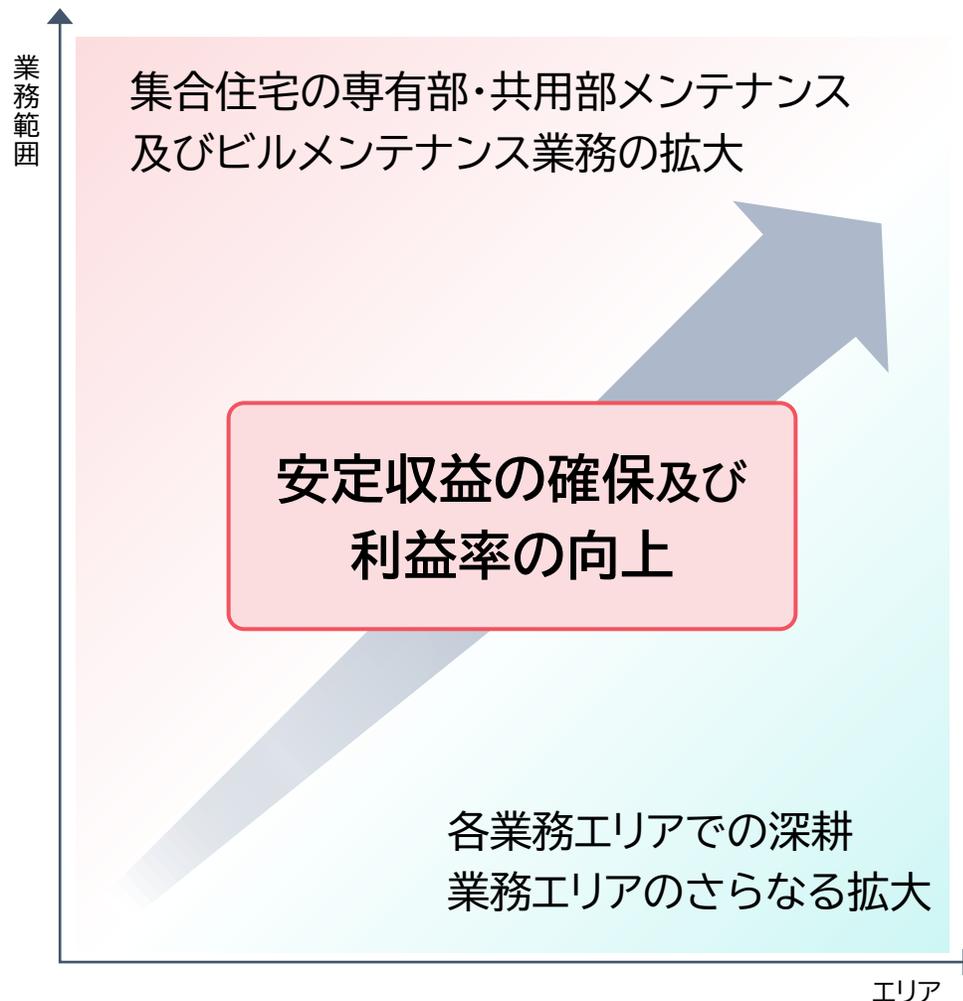


※出典:国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(一財)建築保全センター『平成31年版 建築物のライフサイクルコスト』より当社推計

統合によるワンストップサービスの実現で、安定収益の確保及び利益率の向上

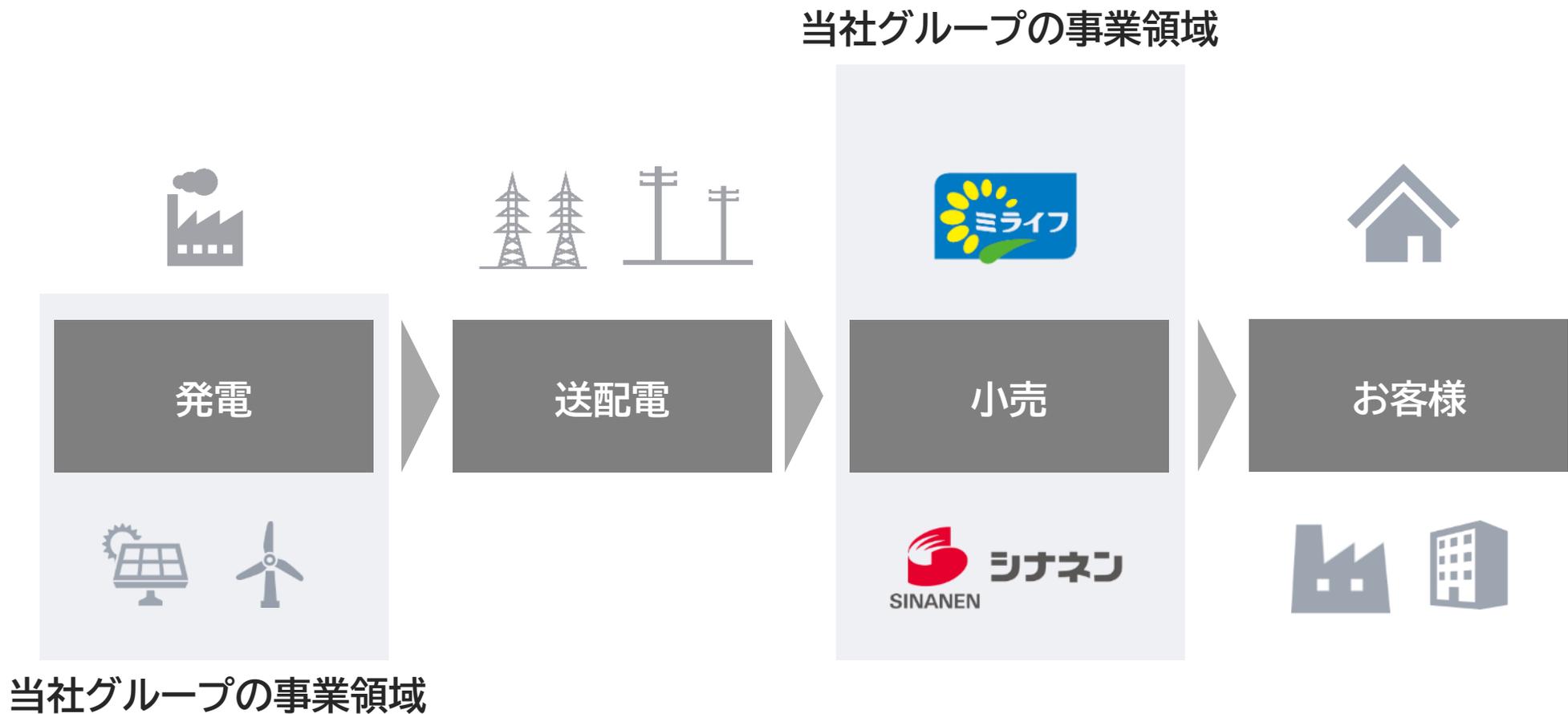


2023年10月
事業会社統合による
ワンストップサービス実現



電力事業

小売電気事業者として事業を展開、太陽光発電・風力事業にも進出



LPガスの顧客網も生かし、個人および法人への電力販売を拡大中

家庭向け電力(低圧)顧客	約 54,000 軒
法人向け電力(高圧)顧客	約 2,300 軒

2024年3月末時点

新電力販売量ランキング(事業者数約509社中):ミライフG 149位 シナネン 70位 ※2024年7月時点 新電力ネットより

太陽光発電や発電設備メンテナンスなど幅広く展開

太陽光発電	メガソーラー 7 基 発電能力約 32MW (約 1万 世帯分)	
太陽光メンテナンス	メンテナンス工事の品質向上、ネットワーク強化を目的にメンテナンスパートナー会を発足	

シェアサイクル事業

ステーション運営事業者として自社サービス「ダイチャリ」を展開



ステーション数約 **3,800** 件

自転車台数約 **13,300** 台 ※2024年9月末時点

03

その他事業

非エネルギー分野において、多彩な事業を展開

自転車事業	自転車小売店 「ダイシャリン」を運営	東北・関東に 38 店舗
環境・リサイクル事業	木くずのリサイクル、 木質チップの製造・販売	チップ供給約 10万 t/年
抗菌事業	抗菌性ゼオライト などの製造・販売	銀系無機抗菌剤国内 No.2 ※
システム事業	LPガスの基幹業務システム・ 電力の顧客情報システムの開発・販売	顧客管理軒数 900万 超

04

グループトピックス

 シナネンホールディングスグループ トピックス

次世代を担うメンバーによるリテールサービス推進プロジェクトを立ち上げ、国内事業の基盤整備に向けた議論スタート

シェアオフィス「seesaw」:脱炭素VC及び企業に特化した入居者を集めた運営により、電力DPを始め脱炭素事業等の入居者とのコラボ及び新規事業創出

7月29日よりシナネンホールディングスおよびグループ5社が東京都品川区東品川の新本社ビルに移転・稼働開始

新本社ビル外観



グループ会社別トピックス



電力事業の一部の取引における調達価格と販売価格が逆転する「逆ザヤ」が解消され、黒字回復



経済産業省より、令和6年能登半島地震の際に被災地のエネルギーの安定供給に尽力を尽くしたエネルギー事業者として感謝状を授与



グループ内各社との連携強化へ向けた取り組み:新たに二つのオフィス(湘南・金沢)開設準備

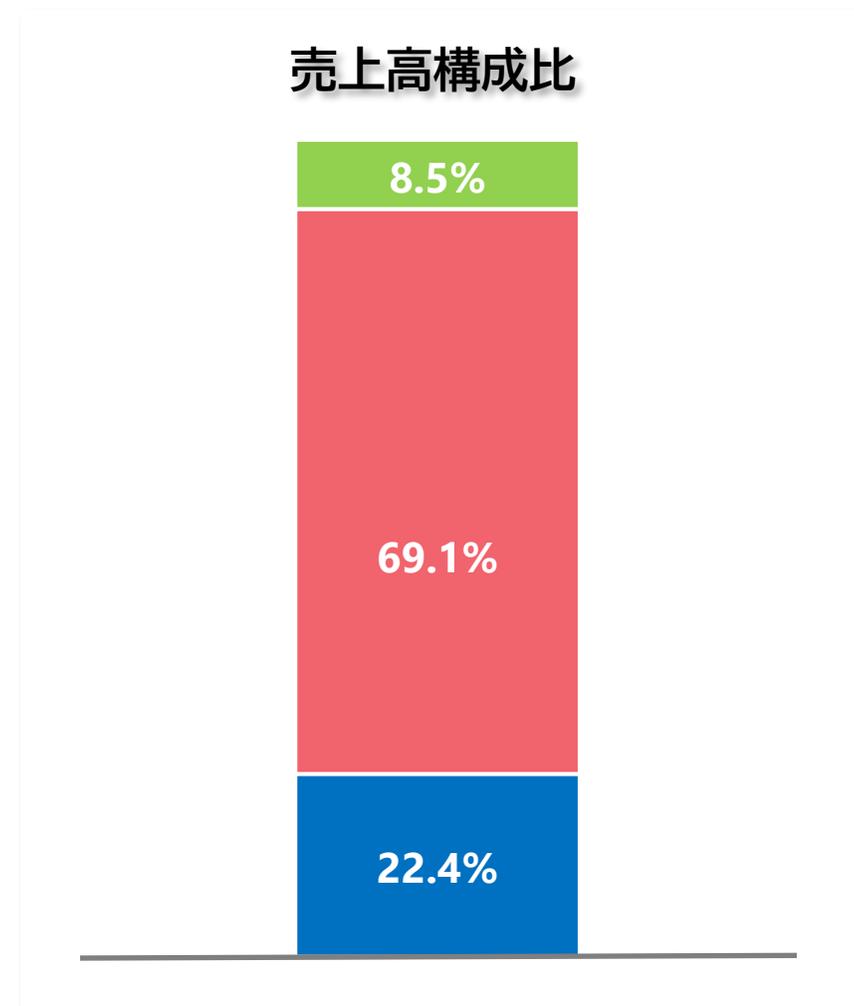


(株)JTBが小豆島で取り組む観光地の実感価値向上と持続可能な発展を目指す「エリア開発事業」に参画し、小豆島エリアへ共同で「ダイチャリ」専用車両160台を導入

業績ハイライト・業績予想

売上高	1,235億円	前期比 △12.5%
営業利益	2億円	前期比 -%
経常利益	3億円	前期比 -%
自己資本比率	61.0%	堅実な経営基盤を維持
格付	長期:A- 見通し:安定的	※日本格付研究所(JCR) (2024年7月時点)

- エネルギー卸・小売周辺事業
- エネルギーソリューション事業
- 非エネルギー事業



(単位:億円)	24/3中間 実績	25/3中間 実績	YoY	
			(額)	(率)
売上高	1,412	1,235	△176	△12.5%
売上総利益	139	169	+30	+21.6%
販管費	161	167	+6	+3.8%
営業損益	△21	2	+23	—
営業外収益	4	3	△0	△20.7%
営業外費用	0	2	+1	+220.2%
経常損益	△17	3	+21	—
特別利益	0	0	+0	+134.3%
特別損失	0	0	+0	+55.2%
税引前損益	△18	2	+20	—
親会社株主に帰属する 半期純損益	△20	1	+22	—

石油類と電力の販売数量
減少

電力事業の黒字回復
調達価格と販売価格が
逆転する「逆ザヤ」解消

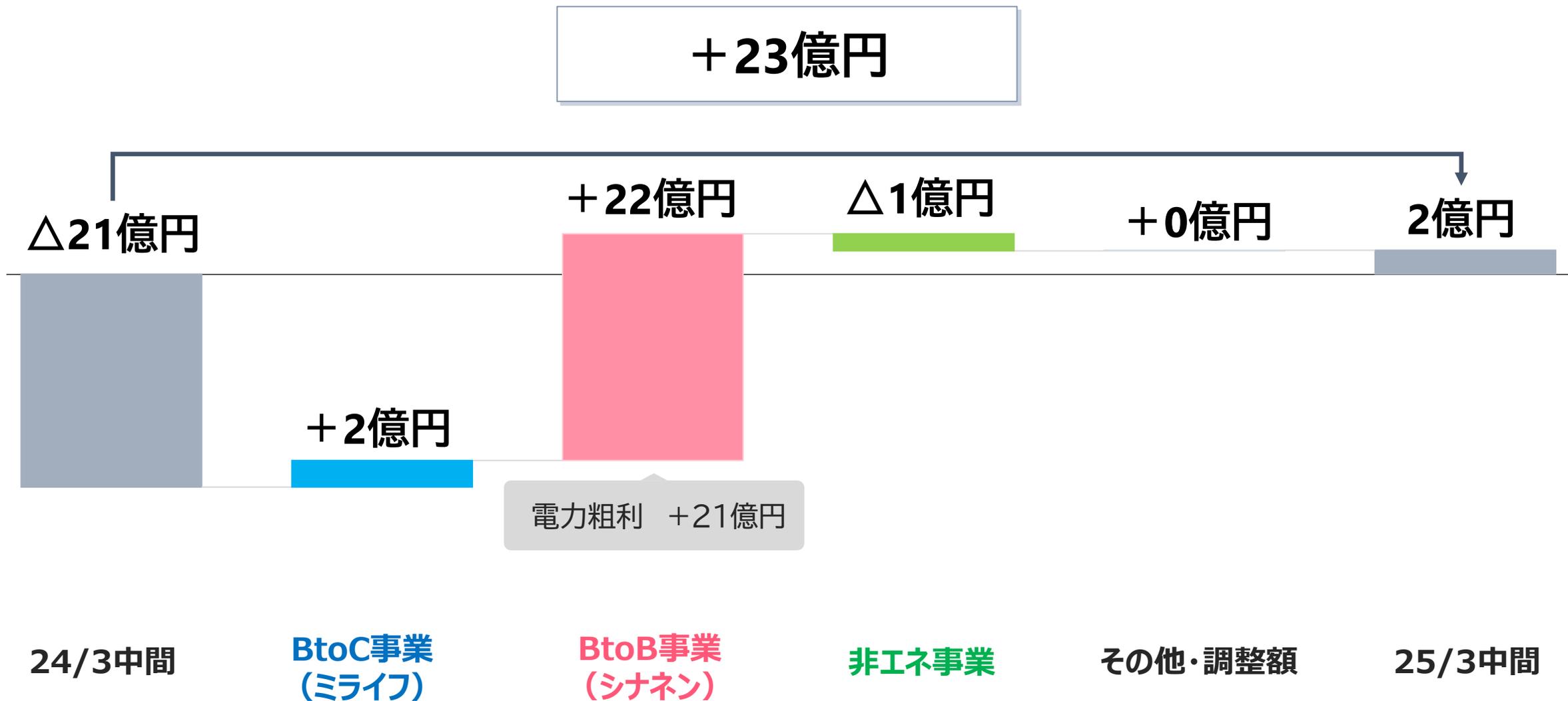
(単位:億円)	24/3中間 実績	25/3中間 実績	YoY	
			(額)	(率)
BtoC事業 (エネルギー卸・ 小売周辺事業)	276	276	△0	△0.1%
BtoB事業 (エネルギー ソリューション事業)	1,033	853	△179	△17.4%
非エネルギー 事業	101	104	+3	+3.4%
その他・調整額	1	0	△0	△13.0%
合計	<u>1,412</u>	<u>1,235</u>	△176	△12.5%

主力のLPガス・灯油販売において販売数量微減

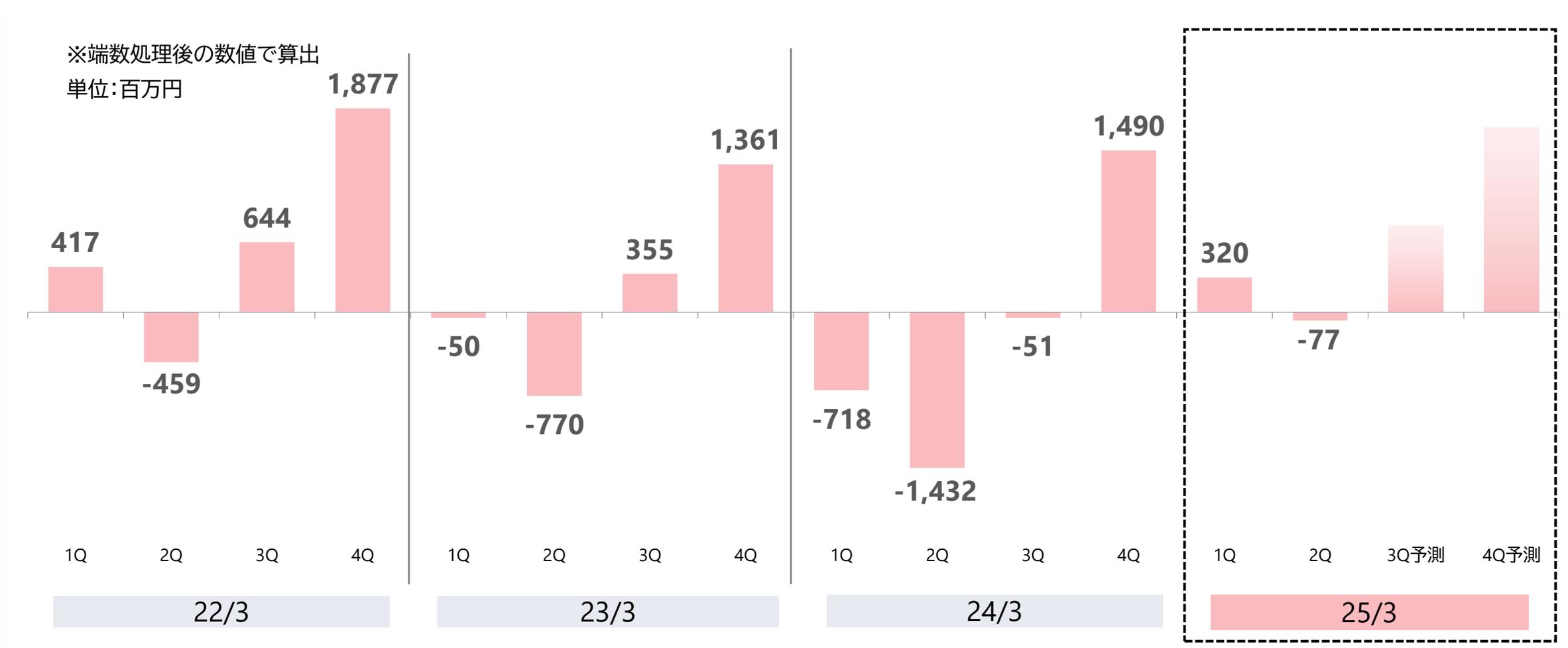
主力の石油事業において、販売数量が減少したことが影響

主にシェアサイクル事業と建物維持管理事業の好調が影響

BtoB事業の電力事業において、実施体制の見直しにより「逆ザヤ」解消し黒字回復

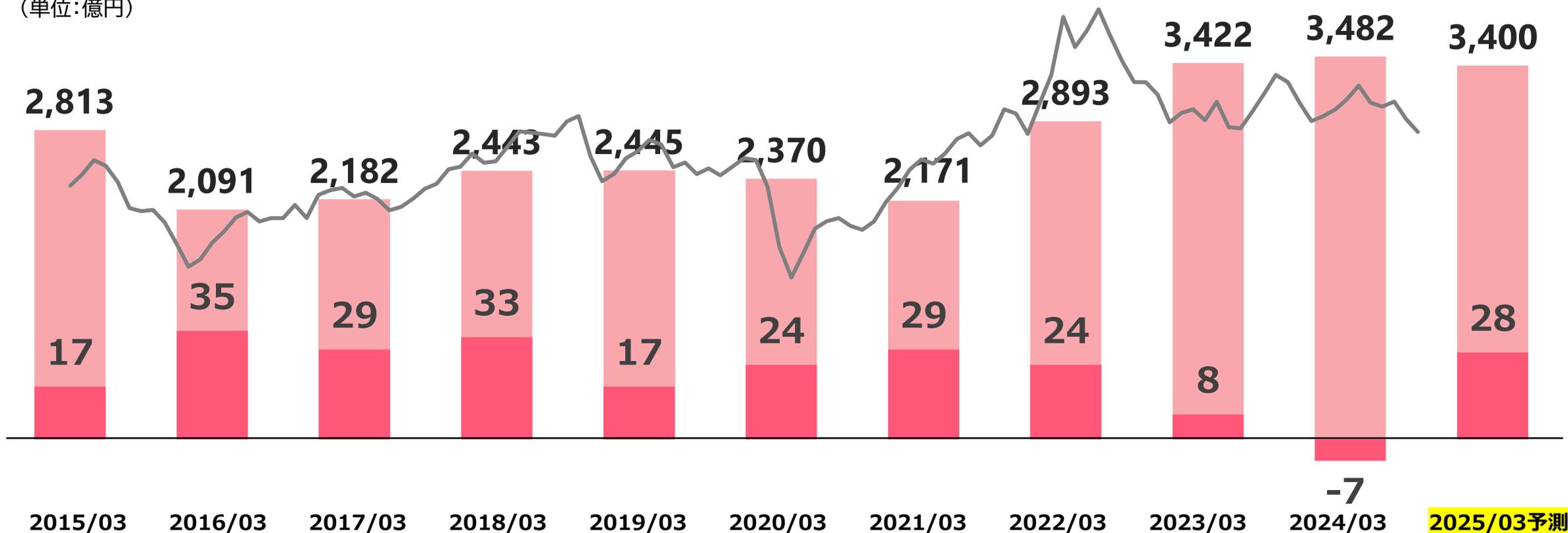


LPガス・石油の需要変動に伴い、下期(特に、第4四半期)偏重型

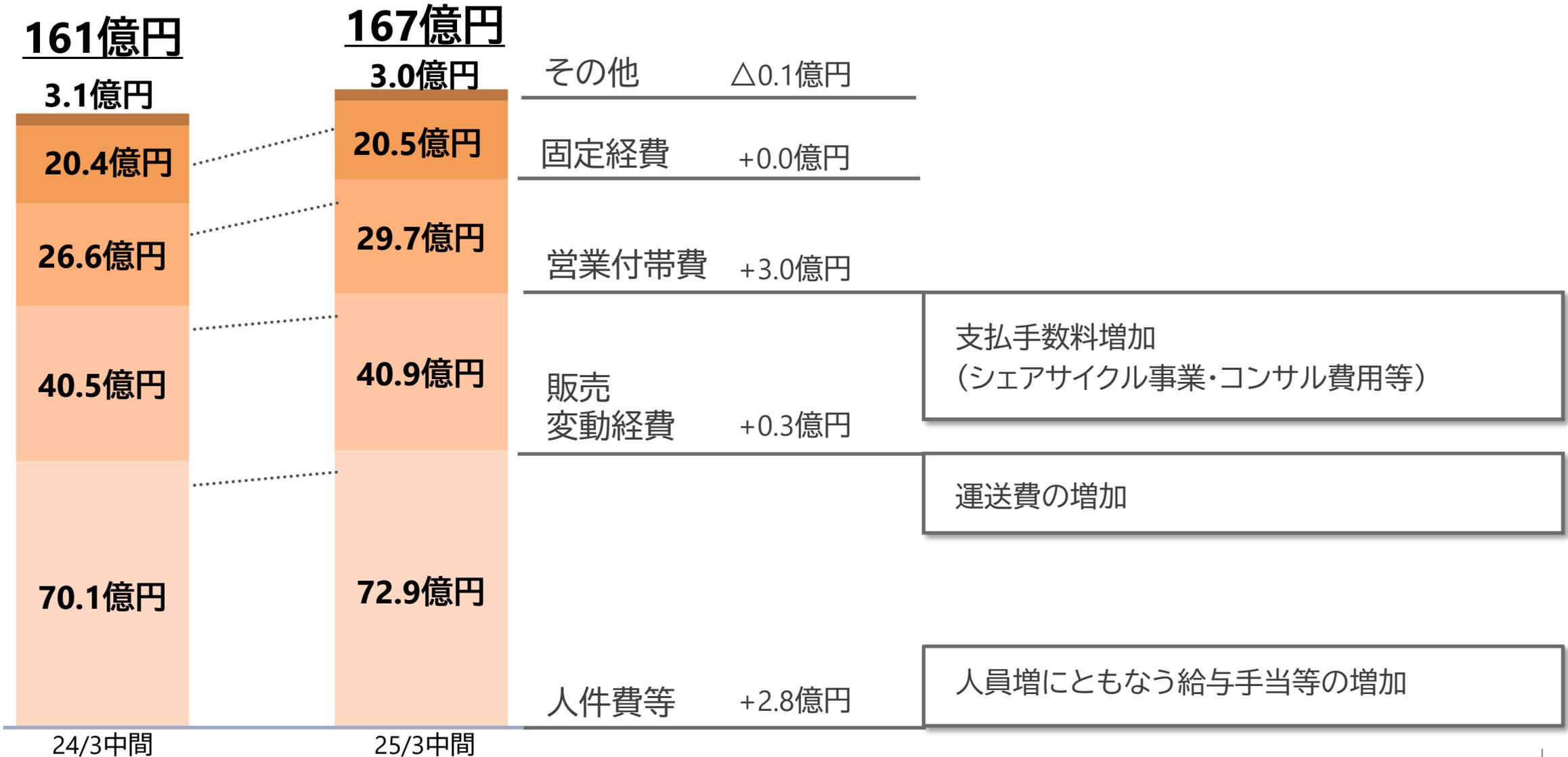


売上高 営業利益 ドバイ推移

(単位:億円)



販管費は人件費と営業費用が増加



季節要因により売上債権と仕入債務が減少

24/3 期末

総資産1,084億円

(単位:億円)

現金及び預金118	有利子負債107
その他流動資産 535	その他負債 443
有形固定資産 282	純資産 533
無形固定資産 23	自己資本比率
投資その他の資産 125	49.1%

25/3 中間

総資産866億円

(単位:億円)

現金及び預金 50	有利子負債 36
その他流動資産 377	その他負債 301
有形固定資産 286	純資産 528
無形固定資産 22	自己資本比率
投資その他の資産 128	61.0%

主な変動要因

借方

季節要因による売上債権減少
(△155億円)

貸方

季節要因による仕入債務減少
(△135億円)

06

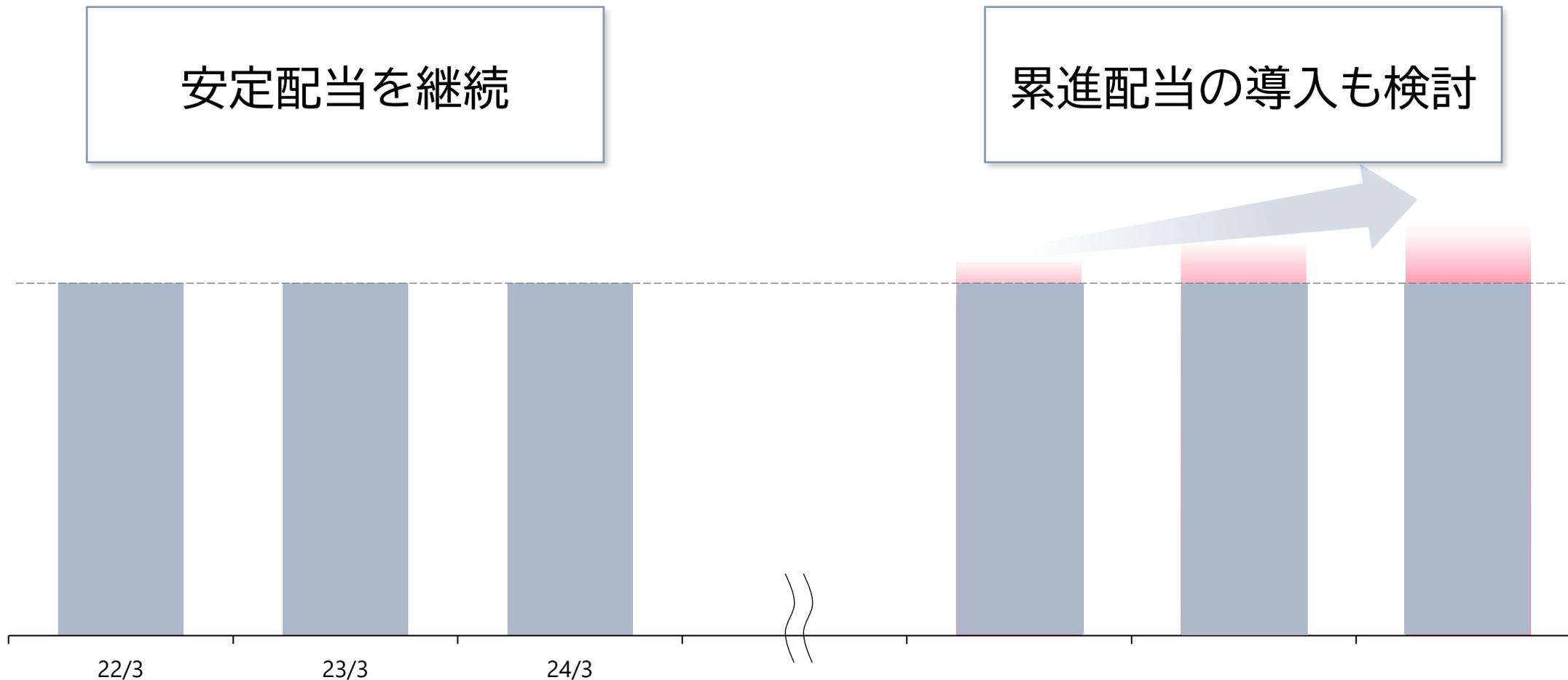
株主還元

中期的には配当性向40%への引き上げを目指す
また、累進配当の導入も検討

安定配当を継続

累進配当の導入も検討

75円



07

Appendix

連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	2024/3	2024/9	増減
流動資産	65,410	42,850	△22,559
現金及び預金	11,841	5,053	△6,788
受取手形、売掛金及び契約資産	39,872	24,352	△15,520
商品及び製品	6,504	6,794	+289
仕掛品	1,325	1,676	+351
原材料及び貯蔵品	39	41	+2
その他	5,936	4,979	△956
貸倒引当金	△110	△46	+63
固定資産	43,070	43,767	+697
有形固定資産	28,228	28,664	+436
無形固定資産	2,326	2,211	△115
投資その他の資産	12,515	12,892	+377
資産合計	108,480	86,618	△21,861

科目	2024/3	2024/9	増減
負債	55,164	33,805	△21,358
流動負債	46,723	25,786	△20,937
固定負債	8,440	8,019	△421
純資産	53,315	52,812	△502
株主資本			
資本金	15,630	15,630	—
資本剰余金	7,756	7,764	+8
利益剰余金	32,202	31,546	△655
自己株式	△5,468	△5,461	+7
その他の包括利益累計額	3,176	3,314	+138
非支配株主持分	19	18	△1
負債純資産合計	108,480	86,618	△21,861

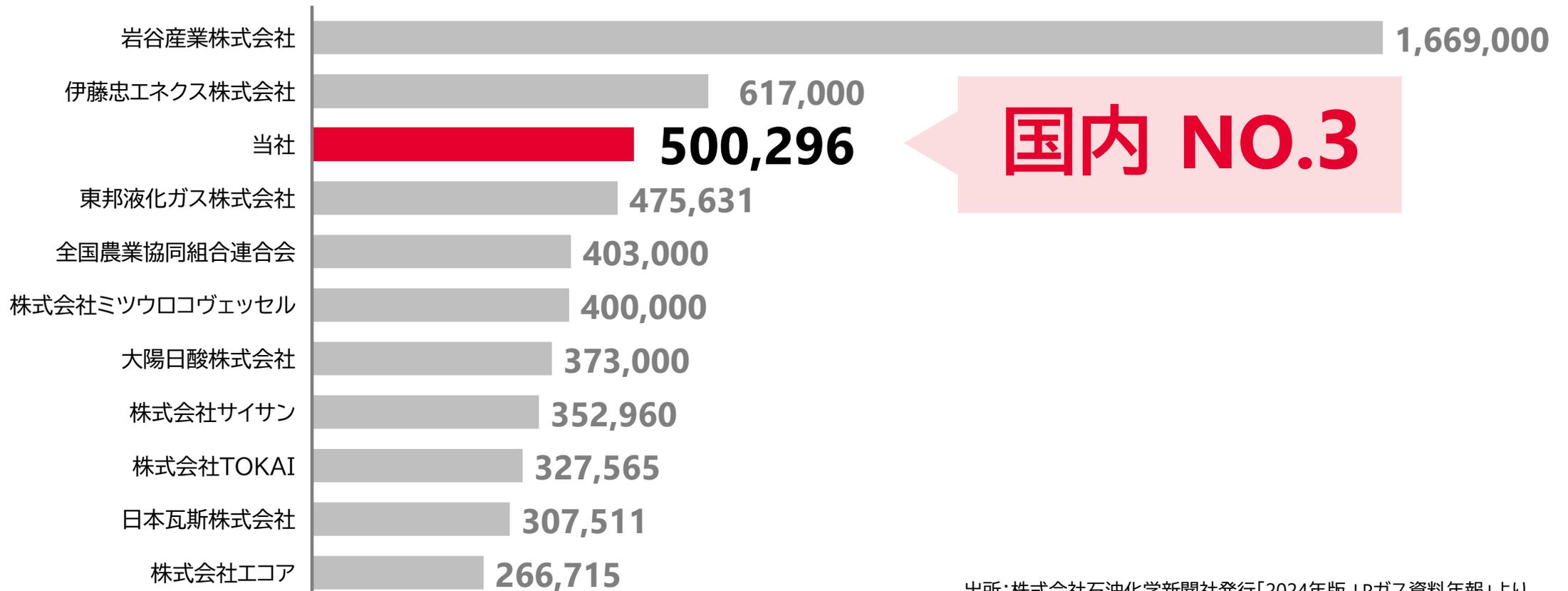
(単位:百万円)

	24/3中間		25/3中間		増減額	増減率
		売上高比		売上高比		
売上高	141,213	100.0%	123,535	100.0%	△17,678	△12.5%
売上原価	127,259	90.1%	106,573	86.3%	△20,686	△16.3%
売上総利益	13,954	9.9%	16,962	13.7%	+3,007	+21.6%
販売管理費	16,105	11.4%	16,719	13.5%	+614	+3.8%
営業損益	△2,150	△1.5%	242	0.2%	+2,393	—
営業外収益	466	0.3%	370	0.3%	△96	△20.7%
営業外費用	81	0.1%	259	0.2%	+178	+220.2%
経常損益	△1,765	△1.3%	353	0.3%	+2,118	—
特別利益	2	0.0%	5	0.0%	+3	+134.3%
特別損失	45	0.0%	70	0.1%	+25	+55.2%
税引前損益	△1,808	△1.3%	287	0.2%	+2,096	—
法人税等	255	0.2%	128	0.1%	△126	△49.6%
非支配株主に帰属する中間純損益	10	0.0%	△1	△0.0%	△11	—
親会社株主に帰属する中間純損益	△2,074	△1.5%	160	0.1%	+2,234	—

コア事業である国内LPガス事業者において国内No.3

2022年度 国内LPガス主要流通事業者販売量ランキング

(単位:t)



出所:株式会社石油化学新聞社発行「2024年版 LPガス資料年報」より

株価推移(2021年4月1日～2024年9月30日)

直近の株価は高値圏で推移

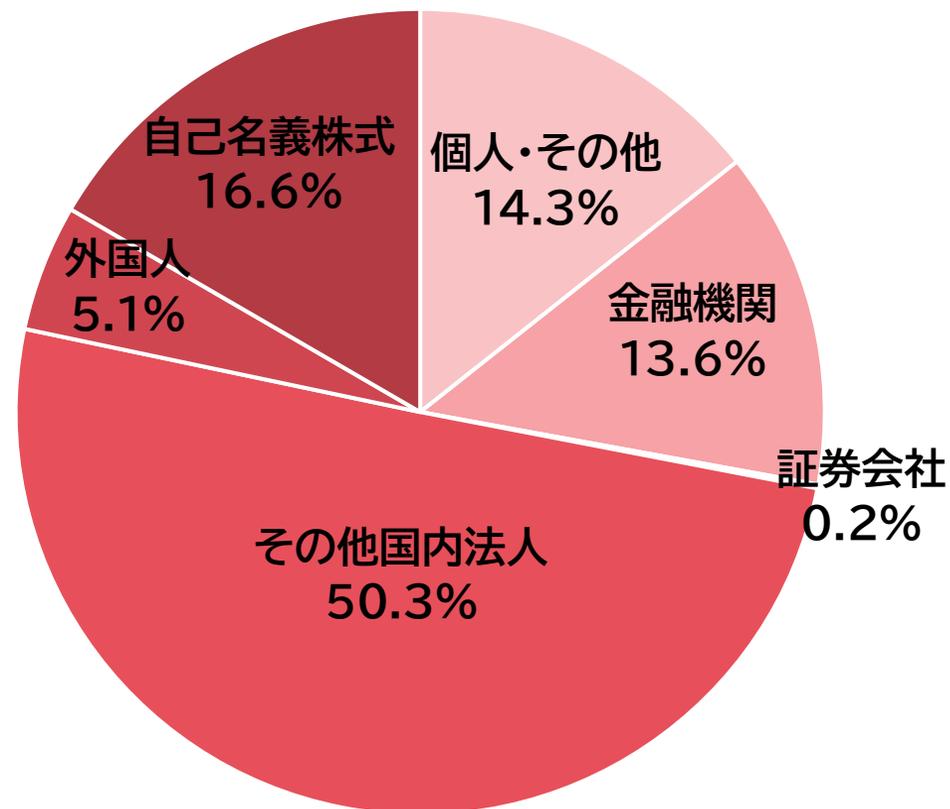


大株主の状況

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
株式会社UH Partners 2	1,067,900	9.81%
株式会社UH Partners 3	818,200	7.52%
株式会社エスアイエル	815,100	7.49%
光通信株式会社	811,900	7.46%
コスモ石油マーケティング株式会社	789,105	7.25%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	690,500	6.34%
明治安田生命保険相互会社	672,000	6.17%
株式会社エヌオーアイ	479,200	4.40%
シナネングループ取引先持株会	438,316	4.02%
出光興産株式会社	379,128	3.48%

(注)1. 当社は自己株式2,167,030株を保有していますが、上記大株主からは除外しています。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

株主構成





シナネンホールディングス
証券コード：8132

BUSINESS REPORT

2024.4.1 - 2024.9.30

第91期 中間株主通信



CONTENTS

P1 スナップショット

P2 新経営方針体制：
事業構造改革の全体像

P3 **特集** 新本社移転

「FUN BASE」をコンセプトに社員が行きたくなるオフィスに

P4 **ここがわたしのオススメ!**

P5 トピックス

中間株主通信を12/5(木)に発行いたしました。ホームページよりご確認いただけます。

ぜひご一読ください!

シナネン 株主通信



- 本資料にはシナネンホールディングス株式会社(以下、当社)の計画、方針、経営戦略などといった、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しているものであり、不確定要素を多く含んでいます。従いまして、様々なリスクや変動要因により、実際には本資料の記述と大きく異なる結果となる可能性があります。
- 実際に投資を行う際には、本資料の情報のみによる投資判断はお控えいただき、投資に関する判断は皆様ご自身で行うようお願い致します。投資に関して生じたいかなる損失に対し当社が責任を負うものではありません。

本資料に関するお問い合わせ

シナネンホールディングス株式会社
財務IR部 コーポレートコミュニケーションチーム



ir@sinanengroup.co.jp